



QC D改善発表会が7月6日(土)に岡山で開催されました。前日には「組織文化浸透発表会(SBS) / 新人発表会」、夕方からは「桃太郎夏祭り」も行われ、2日間にわたる熱い発表と交流が繰り返されました。

今年のQC D改善発表会は「協働・チームワーク」「Kaizen」の2つをテーマとし、北海道・岡山・大阪の3工場と桃太郎製袋、今年初参加の人材部から全社15のチームが、持ち時間20分のプレゼンテーションを行いました。各部署での取り組みや努力、創意工夫が余すところなく披露され、向上していこうとする心と、気付き改善していこうとする積極性が伝わってきました。

## 2013年QC D改善発表会



アートコミュニケーション(三人展)は、2008年夏に第1回を開催して以来、今年で5回目を迎えました。栗原明理の描いた作品を発表する機会に、そのつど新しいお二人をお招きして行なっています。

各々のアート活動について発表する三人展は、ジャンルと世代を超えた交流

## 「アートコミュニケーション@画空間」(第五回)

### 蔡國華作品展

# Hana

蔡國華作品展「Hana」が8月5日〜10日まで行われました。花の絵だけを集めた作品展です。花の作品展は、これまでご来場いただいたお客様からのご要望も多く、「待っていました」という嬉しいお声も頂戴しました。

油彩・アクリル・水彩を用いた14点の作品は、花の生命力と気高さを存分に表現し、見る人に語りかけます。何度も足を運ばれ、「見るたびに違って見える」との感想をくださった



お客様もいらつしやいました。香り立つような作品の数々は、清廉であり情熱的であり、無邪気でもあり、花たちのひそやかな会話が聞こえてくるようです。

暑い8月のさなか、凛と咲く作品に囲まれて清涼感あふれる展示会となりました。



の間として、お互いを刺激し、触発し合うチャンスにもなっています。今回のゲストは本村拓人さんと、ばんぞうさん。お二人とも20代と言うこともあって画空間を若い世代に知ってもらおう良い機会となりました。

三人展の度に新しく積み重なって行く人の繋がりとおネットワークを大切に、さらに大きな輪(和)を創って行きたいです。



いと考えています。出展者のひとりであるばんぞうさんからのコメントです。

「ばんぞうです。今回は星空と少年の夢をテーマに作品を制作しました。初めての試みもあったのですが、多くの方に作品を受け入れていただき、大変嬉しく思っています。

三人それぞれ全然違う分野で活動しているので、とても刺激的でいい展示だったと思います。」



## 桃太郎夏祭り

桃太郎製袋が主催する恒例の「桃太郎夏祭り」が7月5日(金)に行われました。エントランス周辺は提灯で飾り付けられ、出店は焼き鳥やとうもろこしなどの食べ物だけでなく、射的やヨーヨーすくいも出ていて、緑日らしい様子でした。

ベトナムからの実習生、自慢のお国料理もあり、国際的な食事を楽しめました。

また中盤では、潮踊りも披露されました。輪になり、かけ声を合わせて踊る姿は、見ている側も一体となり楽しい雰囲気となりました。

終盤のビンゴ大会は大変白熱して賑わいました。



## 潮まつり参加

去年に引き続き、クリロン化成の北海道事業所を中心に各事業所より全50名が集結して、7月27日、小樽の『潮まつりねりこみ』に参加しました。

事業所毎に練習を繰り返して、祭りの前日に初めての合同練習です。手の先から目線の位置、声の出し方まで合わせ本番に臨みました。



浴衣の着付けや化粧、まとめ髪などにとまどう新人に、経験者がさかさずフォロー。振りも手取り足取りで教えます。

先輩後輩や部署の枠を超えて一致団結して助け合うことのできた貴重な機会でした。クリロンの文化はこのようなどころからも育まれるのだと感じました。

今年も残念ながら賞をいただけませんでした。皆で真剣に取り組むひとつの目標を達成できた事が参加者の心に残りました。



## 発展途上国で躍動するデザイン

グラマ代表取締役社長 本村拓人

私は、2009年に株式会社Granmaを立ち上げました。年間の300日以上を東南アジアはフィリピン、南アジアはインドを中心に動き回っていて、残り日本でも活動しています。

一言で私の仕事を説明するのであれば、消費者、生産者、現地の発明家や金融機関、政府の人などさまざまなクラスターの人に出会い、つなぎあわせ、事業をつくりあげていくことです。

その礎となったのは、2010年に東京ミッドタウン等で開催した発展途上国の生活を向上させるプロダクトやサービスを紹介する展覧会『世界を変えるデザイン展』で、三人展ではその展覧会の一部を紹介しました。

現在は、プロダクトやサービスの革新が世界の至る所で起こっていますが、弊社が顧客とする途上国農村の生活者には届いていません。私の次なるチャレンジは、それらをあらゆる人間と手を取り合い、ビジネスとして成り立たせることです。



▲キュードラム: 転がしながら水を運搬出来る筒型タンク



本村拓人(もとむらたくと) 1984年東京生まれ。高校卒業後、18歳で派遣会社を起業。20歳の時、アメリカの大学で社会学に興味を持ち、バックパッカーとして世界を旅する。2009年株式会社Granma設立。URL: http://granma-port.jp

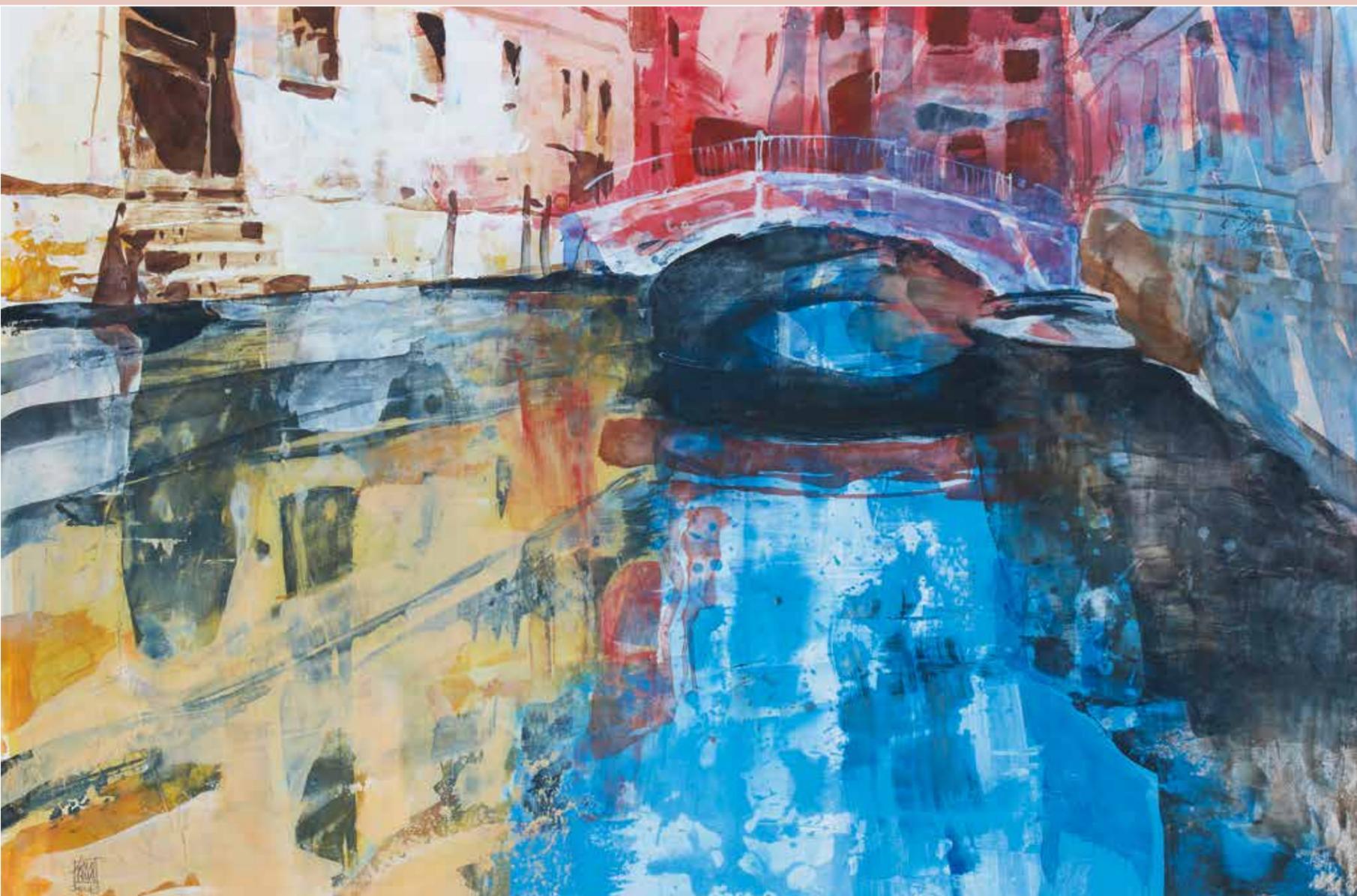
# KURILON Work Shop News

クリロン ワークショップ だより Message



# No. 12

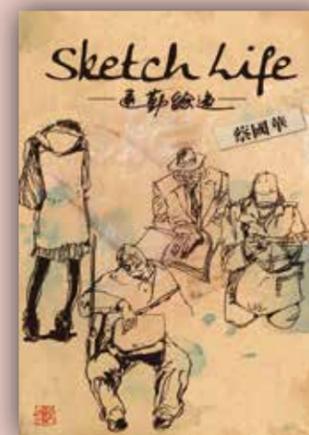
2013.9



「古城映輝」蔡國華

## Information

『通勤絵速 (つうきんかいそく)』が、作品集になりました！



## Sketch Life 蔡國華

—通勤絵速—

『通勤絵速 (つうきんかいそく)』は蔡國華が長年描き続けている駅や電車の中の人物スケッチです。このスケッチ作品を画集にまとめました。サイズも実際蔡氏が使用しているスケッチノートに近いハンディサイズ。そして、この画集の特長は、本の後半が手にした人が実際に描いて楽しめる空白ページになっていることです。見て楽しく、描いても楽しい作品集です。

詳細は画空間ホームページをご覧ください。

画空間ホームページ <http://www.a-kukan.com/>

ユーザーの声をフィルムに表現する

クリロン化成株式会社

<http://www.kurilon.co.jp/>

心が豊かであるために・・・  
**KURILON** Work Shop  
<http://www.kurilonworkshop.com/>